

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科											
エンタテインメント2											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	青野りえ			実務 経験	有	職種	ミュージシャン、グラフィックデザイナー				
授業概要											
音楽業界のありかた、ライブエンタテインメントの将来を、メディア業界全体の動きに照らし合わせながら新時代のアーティスト・作品のあり方について考えていく講座です。											
到達目標											
西洋美術・日本美術の作品に親しみ、美術検定4級程度の知識・教養を習得する。作品を通して自分を見つめ、セルフ・プロデュース能力を高める。「アートの観点」を身につけることにより、問題提起や自ら企画して発信する力をつけ、進路に多様性と可能性を与える。											
授業方法											
各テーマに沿ったエンタテインメント作品を鑑賞し、それについて考察し、ディスカッションを行います。全員が必ず発言する時間を設けます。作品を通して自分を見つめ、自分の趣向性に気づき、意識を高められるように進じます。											
成績評価方法											
試験40%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表30%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点30%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)											
履修上の注意											
専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度(居眠り、私語など)にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
なし。参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	【芸術を学ぶ意義・意味を確認】センスについての考察とディスカッションを行う。										
第2回	〈西洋美術4〉アンディ・ウォーホルについての考察とディスカッションを行う。										
第3回	〈日本美術4〉伊藤若冲についての考察とディスカッションを行う。										

2022年度 日本工学院八王子専門学校

ミュージックアーティスト科

エンタテインメント2

第4回	〈写真3〉アーティスト写真を撮影してみる。撮った写真についての考察とディスカッションを行う。
第5回	〈音楽4〉クラシックについての考察とディスカッションを行う。
第6回	〈西洋美術5〉シャガールについての考察とディスカッションを行う。
第7回	〈日本美術5〉歌川国芳についての考察とディスカッションを行う。
第8回	【芸術を学ぶ意義・意味を確認】エンタテインメントについての考察とディスカッションを行う。
第9回	〈写真4〉ジャケット写真を撮影してみる。撮った写真についての考察とディスカッションを行う。
第10回	〈音楽5〉シティ・ポップについての考察とディスカッションを行う。
第11回	〈西洋美術6〉バンクシーについての考察とディスカッションを行う。
第12回	〈日本美術6〉千住博についての考察とディスカッションを行う。
第13回	〈デザイン1〉バウハウスについての考察とディスカッションを行う。
第14回	後期のまとめ
第15回	期末試験